



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東 名

上場会社名 ニチハ株式会社

コード番号 7943 URL <http://www.nichiha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山中 龍夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員

(氏名) 殿井 一史

TEL 052-220-5116

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	57,008	6.5	6,191	83.9	5,874	72.4	4,100	59.2
28年3月期第2四半期	53,531	2.8	3,367	△4.0	3,407	△10.5	2,575	0.2

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 2,543百万円 (△7.1%) 28年3月期第2四半期 2,738百万円 (32.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	110.93	110.75
28年3月期第2四半期	69.73	69.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	117,021	64,417	55.6	1,759.08
28年3月期	115,374	62,413	54.6	1,705.84

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 65,038百万円 28年3月期 63,044百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	21.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	4.2	11,200	34.1	10,900	32.7	7,700	43.3	208.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	37,324,264 株	28年3月期	37,324,264 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	351,314 株	28年3月期	366,015 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	36,966,685 株	28年3月期2Q	36,936,354 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 個別財務諸表等	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表	10
(2) (参考) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は持ち直しつつあるものの、円高や新興国経済の減速による企業収益の悪化がみられるなど、先行き不透明な状況が続きました。

一方で、住宅産業におきましては、マイナス金利導入後の住宅ローン金利低下等を受け、新設住宅着工戸数は引き続き堅調に推移し、当第2四半期累計期間においては50万戸と前年同期比6.0%の増加となりました。

これに伴い、当社グループの主力製品である窯業系外装材の当第2四半期累計期間における業界全体の国内販売数量は、前年同期に比し4.1%（JIS規格の改正に伴い平成21年度よりJIS規格対象外となった12mm厚製品を含む従来基準）の増加となりました。

このような市場環境の下、当社グループは、引き続き耐候性・メンテナンスコストなどの面で優れた新世代外装材「Fu-ge（フュージェ）」などの顧客ニーズに沿った高付加価値商品のアピールに努めるとともに、各種販売施策を講じて積極的な拡販を図りました。また、公共施設・商業施設などの非住宅市場向けの新商品「COOL（クール）」の投入を始めとした販売戦略の強化や成長を続けている米国を始めとする海外マーケットの開拓を図るとともに、各種合理化や生産性向上によるコスト削減にも注力いたしました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

（金額単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率（%）
売上高	53,531	57,008	3,476	6.5
営業利益	3,367	6,191	2,824	83.9
経常利益	3,407	5,874	2,467	72.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,575	4,100	1,525	59.2

売上高につきましては、国内事業において、主力の窯業系外装材が高付加価値商品の拡販などにより業界内シェアを順調に上昇させたほか、米国窯業系外装材事業は引き続き好調に推移し売上高を伸ばした結果、全体の売上高は570億8百万円と前年同期比34億76百万円（6.5%）の増収となりました。

損益につきましては、国内外装材事業が増収と合理化効果やエネルギー単価下落などによるコストダウンから増益となったほか、米国・中国の窯業系外装材事業も増益となり、営業利益は61億91百万円と前年同期比28億24百万円（83.9%）の増益となりました。このため、前年同期に計上した為替差益が為替差損に転じたものの、経常利益も58億74百万円と同24億67百万円（72.4%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても41億円と同15億25百万円（59.2%）の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業・米国窯業系外装材事業のいずれも増収となったことから、売上高は525億25百万円と前年同期比33億88百万円（6.9%）の増収となりました。

また、損益面では、前記のとおり、国内外装材事業・米国窯業系外装材事業の増収に伴う増益やコストダウンのほか、中国子会社の損益改善も加わり、セグメント利益（営業利益）は72億35百万円と前年同期比29億15百万円（67.5%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が20億3百万円、総資産が16億47百万円それぞれ増加した結果、自己資本比率は55.6%と1.0ポイントの増加となりました。

増減の主なものは、流動資産では商品及び製品が17億71百万円減少した一方で、現金及び預金が31億5百万円、受取手形及び売掛金が6億86百万円、それぞれ増加したことなどにより、流動資産全体で18億47百万円増加しております。また、固定資産は有形固定資産が8億11百万円減少した一方で、無形固定資産が8億52百万円増加するなど、全体では1億99百万円減少しております。

負債では、流動負債が1億34百万円、固定負債が2億21百万円それぞれ減少したことなどにより、合計は3億56百万円減少しております。

[キャッシュ・フロー計算書]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比し31億72百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には203億90百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は66億23百万円と前年同期比43億88百万円の増加となりました。これは、主に、償却前利益（税金等調整前四半期純利益＋減価償却費）で77億71百万円を計上したほか、たな卸資産が13億41百万円減少するなど資金の増加要因があった一方で、売上債権が9億25百万円増加、法人税等の支払額が14億71百万円となるなど資金の減少要因もあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は22億19百万円と前年同期比13百万円の増加となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出が14億38百万円、無形固定資産の取得による支出が9億22百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は9億13百万円と前年同期比15億33百万円の減少となりました。これは、主に、長短借入金を2億81百万円圧縮させたほか、配当金の支払額が5億54百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期（自平成28年4月1日至平成29年3月31日）の通期の連結業績予想につきましては、平成28年9月15日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

なお、今後の動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、適時に開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,285	20,390
受取手形及び売掛金	26,813	27,499
商品及び製品	10,674	8,902
仕掛品	2,024	1,865
原材料及び貯蔵品	2,668	2,757
繰延税金資産	1,239	1,141
その他	994	997
貸倒引当金	△32	△39
流動資産合計	61,667	63,514
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,287	13,167
機械装置及び運搬具(純額)	9,159	8,157
工具、器具及び備品(純額)	487	483
土地	20,562	20,394
リース資産(純額)	384	354
建設仮勘定	712	2,225
有形固定資産合計	45,594	44,783
無形固定資産		
リース資産	26	18
ソフトウェア	296	273
その他	754	1,638
無形固定資産合計	1,077	1,930
投資その他の資産		
投資有価証券	4,750	4,511
退職給付に係る資産	230	223
繰延税金資産	499	576
その他	1,578	1,506
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	7,033	6,792
固定資産合計	53,706	53,506
資産合計	115,374	117,021

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,190	13,164
短期借入金	6,391	6,314
リース債務	145	143
未払法人税等	1,551	1,601
賞与引当金	1,416	1,411
役員賞与引当金	89	40
製品保証引当金	672	683
その他	8,923	9,886
流動負債合計	33,380	33,245
固定負債		
長期借入金	15,724	15,520
リース債務	301	260
繰延税金負債	602	596
退職給付に係る負債	1,619	1,681
役員退職慰労引当金	146	129
製品保証引当金	1,023	1,008
事業整理損失引当金	14	12
その他	147	149
固定負債合計	19,579	19,358
負債合計	52,960	52,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,925	10,925
利益剰余金	42,524	46,070
自己株式	△336	△323
株主資本合計	61,249	64,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,639	1,473
為替換算調整勘定	1,013	△446
退職給付に係る調整累計額	△857	△796
その他の包括利益累計額合計	1,795	229
新株予約権	54	55
非支配株主持分	△685	△676
純資産合計	62,413	64,417
負債純資産合計	115,374	117,021

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	53,531	57,008
売上原価	34,125	34,398
売上総利益	19,406	22,610
販売費及び一般管理費	16,038	16,418
営業利益	3,367	6,191
営業外収益		
受取利息	7	12
受取配当金	56	59
不動産賃貸料	44	44
為替差益	33	—
その他	52	57
営業外収益合計	194	173
営業外費用		
支払利息	139	102
為替差損	—	370
その他	14	17
営業外費用合計	154	490
経常利益	3,407	5,874
特別利益		
固定資産売却益	4	1
投資有価証券売却益	6	0
事業譲渡益	80	—
退職給付制度改定益	168	—
特別利益合計	260	1
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	37	20
減損損失	—	158
特別損失合計	37	178
税金等調整前四半期純利益	3,630	5,697
法人税、住民税及び事業税	990	1,522
法人税等調整額	49	60
法人税等合計	1,039	1,582
四半期純利益	2,590	4,115
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,575	4,100
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	14
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93	△166
為替換算調整勘定	221	△1,466
退職給付に係る調整額	19	60
その他の包括利益合計	148	△1,571
四半期包括利益	2,738	2,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,722	2,534
非支配株主に係る四半期包括利益	15	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,630	5,697
減価償却費	2,357	2,074
減損損失	—	158
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△45	△2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	34
受取利息及び受取配当金	△63	△71
支払利息	139	102
為替差損益(△は益)	△35	438
固定資産除却損	37	20
売上債権の増減額(△は増加)	△1,748	△925
たな卸資産の増減額(△は増加)	△762	1,341
仕入債務の増減額(△は減少)	446	△788
その他	△626	46
小計	3,331	8,124
利息及び配当金の受取額	63	74
利息の支払額	△143	△105
法人税等の支払額	△1,146	△1,471
法人税等の還付額	130	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,234	6,623
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,042	△1,438
有形固定資産の売却による収入	11	35
無形固定資産の取得による支出	△176	△922
投資有価証券の売却による収入	10	—
その他	△9	106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,206	△2,219
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△420	60
長期借入れによる収入	2,400	2,900
長期借入金の返済による支出	△3,815	△3,241
リース債務の返済による支出	△75	△77
配当金の支払額	△535	△554
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,446	△913
現金及び現金同等物に係る換算差額	59	△318
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,358	3,172
現金及び現金同等物の期首残高	16,025	17,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,666	20,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	48,601	4,930	53,531	—	53,531
セグメント間の内部売上高 又は振替高	536	724	1,260	△1,260	—
計	49,137	5,654	54,792	△1,260	53,531
セグメント利益	4,320	92	4,412	△1,045	3,367

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△10億58百万円及びその他の調整額12百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	52,112	4,895	57,008	—	57,008
セグメント間の内部売上高 又は振替高	413	1,050	1,464	△1,464	—
計	52,525	5,946	58,472	△1,464	57,008
セグメント利益	7,235	148	7,384	△1,193	6,191

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△12億23百万円及びその他の調整額30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,859	11,639
受取手形	732	633
電子記録債権	2,786	3,722
売掛金	22,048	22,680
商品及び製品	8,544	7,601
仕掛品	1,094	980
原材料及び貯蔵品	1,188	1,262
繰延税金資産	652	633
未収入金	1,480	1,440
短期貸付金	6,502	5,888
その他	351	369
貸倒引当金	△24	△24
流動資産合計	55,216	56,827
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,047	4,863
構築物	583	561
機械及び装置	3,668	3,228
車両運搬具	36	31
工具、器具及び備品	296	308
土地	11,760	11,602
リース資産	374	337
建設仮勘定	582	1,034
有形固定資産合計	22,349	21,969
無形固定資産	845	1,715
投資その他の資産		
投資有価証券	4,631	4,385
関係会社株式	12,555	12,555
関係会社出資金	3,428	3,428
長期貸付金	3,811	3,556
繰延税金資産	19	126
その他	1,754	1,609
貸倒引当金	△1,396	△1,396
投資その他の資産合計	24,803	24,265
固定資産合計	47,998	47,949
資産合計	103,215	104,777

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,154	1,097
買掛金	18,494	18,046
短期借入金	7,595	7,890
リース債務	137	135
未払金	1,630	1,907
未払法人税等	820	910
賞与引当金	861	823
役員賞与引当金	80	40
製品保証引当金	657	668
設備関係支払手形	184	17
その他	5,101	5,166
流動負債合計	36,717	36,701
固定負債		
長期借入金	15,494	15,417
リース債務	288	243
役員退職慰労引当金	34	19
製品保証引当金	1,023	1,008
その他	70	70
固定負債合計	16,911	16,759
負債合計	53,628	53,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金		
資本準備金	11,122	11,122
資本剰余金合計	11,122	11,122
利益剰余金		
利益準備金	768	768
その他利益剰余金		
別途積立金	16,160	16,160
繰越利益剰余金	12,089	13,974
利益剰余金合計	29,018	30,903
自己株式	△336	△323
株主資本合計	47,941	49,839
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,590	1,420
評価・換算差額等合計	1,590	1,420
新株予約権	54	55
純資産合計	49,586	51,315
負債純資産合計	103,215	104,777

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	45,201	48,794
売上原価	30,690	31,935
売上総利益	14,511	16,859
販売費及び一般管理費	13,107	13,662
営業利益	1,403	3,196
営業外収益		
受取利息	41	42
受取配当金	525	584
不動産賃貸料	84	82
その他	67	71
営業外収益合計	719	780
営業外費用		
支払利息	131	105
不動産賃貸原価	24	24
為替差損	13	370
その他	6	5
営業外費用合計	175	505
経常利益	1,947	3,471
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	6	—
退職給付制度改定益	168	—
特別利益合計	176	0
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	11	5
減損損失	—	158
特別損失合計	11	164
税引前四半期純利益	2,112	3,308
法人税、住民税及び事業税	416	881
法人税等調整額	21	△12
法人税等合計	438	868
四半期純利益	1,674	2,439

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。